



第14回NICT/EMC-net シンポジウム

EMC in CASE

～モビリティ社会におけるEMC～

今日の情報社会では、あらゆる電気・電子機器が通信機能を持つようになるため、身の回りの携帯無線端末や電子機器、家電製品、電磁エネルギー利用などに対する「安全・安心」の確保に必要なEMC技術が非常に重要な課題になります。

このような状況を背景として、国立研究開発法人・情報通信研究機構(NICT)では2006年秋に産学官連携組織NICT/EMC-net を立ち上げました。おかげさまで延べ610余名のEMC技術者が参加し、EMCの様々な課題について、研究会などを通じた情報交換や意見交換、さらに会員参加の巡回測定などを実施しております。今回のシンポジウムでは、「EMC in CASE (Connected, Autonomous, Shared & Services, Electric)」を主題として、各界の専門家に御講演を頂くとともに、各研究会の一年間の活動を報告し、今後の事業について幅広くご議論頂きたいと考えております。

主 催 国立研究開発法人情報通信研究機構 (NICT)

期 日 2020年2月27日 木曜日 14:00～17:00

会 場 ヘルサル八重洲

〒103-0028 東京都中央区八重洲1-3-7 八重洲ファーストフィナンシャルビル2F

TEL : 03-3548-3770

会場へのアクセスは次頁をご参照ください。

参 加 費 無料

参加申込み 参加申込書にご記入のうえ、EメールもしくはFAX にてお送りください。

参加申込書は <http://emc.nict.go.jp/emc-net/index.html> よりダウンロードできます。

申込締切り 2月18日火曜日 必着

お申込みいただいた方にはe-mailにて参加票を送付いたします（2月初旬より順次送付）。

当日受付にメールを印刷してお持ちください。

なお、定員になり次第、参加受付を締め切らせていただきます。

<プログラム> (敬称略、講演タイトルは変更される事があります)

14:00 開会挨拶 細川 瑞彦 (NICT 理事)

基調講演

14:10～14:45

「未来のクルマとエネルギー ～モータ／キャパシタ／ワイヤレスへのパラダイムシフト～」

堀 洋一 (東京大学 大学院新領域創成科学研究科 先端エネルギー工学専攻 教授)

講演

14:45～15:20

「コネクティッドカーや自動運転を支える無線通信技術の動向」

大江 準三 (トヨタ自動車株式会社 制御電子システム開発部)

15:20～15:55

「自動運転車の EMC」

塚原 仁（日産自動車株式会社 電子アーキテクチャ開発部）

～休憩～

EMC-net 活動報告

16:25～16:40 EMC測定法研究会・EMC校正法研究会

（主任） 藤井 勝巳（NICT 電磁波研究所電磁環境研究室 研究マネージャ）

16:40～16:55 人体の電磁界ばく露評価研究会

（主任） 多氣 昌生（NICT 電磁波研究所電磁環境研究室 上席研究員）

16:55 閉会挨拶 平 和昌（NICT 電磁波研究所長）

<会場へのアクセス>



〒103-0028 東京都中央区八重洲1-3-7 八重洲ファーストフィナンシャルビル2F

電話：03-3548-3770

最寄り駅「日本橋駅」A7出口直結（東西線・銀座線・浅草線）

「東京駅」八重洲北口徒歩5分（JR線・丸ノ内線）

■ 参加申込みに関するお問い合わせ

国立研究開発法人 情報通信研究機構

電磁波研究所 電磁環境研究室

EMC-net事務局

Tel: 042-327-7446 Fax: 042-327-7537

メール: info-emcnet@ml.nict.go.jp